

## 本日のプログラム

- 13:30 開会・建設部長挨拶
- 13:35 参加者の自己紹介（前回欠席者のみ）
- 13:40 第1回ワークショップのふりかえり
- 13:45 本日のグループワーク内容の説明
- 14:00 グループワーク
- 15:05 グループ発表
- 15:15 愛甲准教授からの講評
- 15:25 本日のまとめ・閉会



## 事業説明

本公園は、公園開設から約40年が経過し、施設の老朽化や社会環境の変化に対応した公園の役割や機能の見直しを考える時期を迎えています。

地域にお住いの皆さまが集まり、これからの恵み野中央公園のあり方について、基本的な考え方や施設改修方針などをまとめていきます。

### ▼事業スケジュール

令和5年度	「恵み野中央公園を考える会」 測量調査・基本計画の策定
令和6年度	
令和7年度	測量調査・実施設計
令和8年度	工事着手

## ポイント

### 1. ワークショップとは

ワークショップとは、参加者全員が公園について考え、意見を出し合い、わからないことは助言を受けながら、自分たちの公園を自ら形づくっていかうとするものです。

今回についても、多くの皆さんが恵み野中央公園の改修内容や管理・運営について、アイデアを出しあい、協働で作業することで、より地域に根ざし、親しまれる場所となり、末永く利用していただけるのではないかとという観点から開催されます。

また、参加者が意見を出しやすいように、少人数のグループに分かれて進めます。

### 2. 恵み野中央公園について

恵み野中央公園は、恵み野地区の中心を南北に貫くように位置する総合公園です。

中央部に位置する大きな池と水路が特徴的で、野外音楽堂、野球場、庭球場などを備えており、開設から約40年が経過した今もなお地域住民に親しまれる場所です。

一方で、経年劣化による施設の老朽化や、過密な樹木による暗がりや死角など、魅力の低下が危惧されています。

【面積】約11.1ha  
【開設】昭和59年



### 問い合わせ先

恵庭市 建設部 公園緑地課 担当 江田

TEL33-3131

㈱環境緑地研究所 担当 太田、工藤

TEL(011)221-4101

## 恵み野中央公園を考える会

～第2回 恵み野中央公園ワークショップ～

日時：12月15日 13:30～15:30

場所：恵み野会館

## ワークショップのスケジュール

11月6日  
終了

第1回 ワークショップ  
・現地見学  
・意見交換

本日

第2回 ワークショップ  
・改修の基本的な考えの共有①

R6.2

第3回 ワークショップ  
・改修の基本的な考えの共有②

R6.5  
以降

第4回 ワークショップ  
・改修基本計画検討①  
第5回 ワークショップ  
・改修基本計画検討②  
第6回 ワークショップ  
・提言書の取りまとめ

## 第1回ワークショップで挙げられた 主な意見をまとめました

### 【野外音楽堂】

#### ◇ 問題点として・・・

- ・現在も野外音楽堂としてニーズがあるか？ ・ほとんど利用されていない。
- ・芝生傾斜部分は湿っていることが多く、芝生からの観賞ができない。
- ・全体的な施設老朽化が目立つ。(タイル舗装・音響・電源施設) ・藤棚のフジの成長が悪い。

#### ◇ 良い点として・・・

- ・ステージを見渡せる斜面を含め、中学校の合唱コンクールの練習に適している。
- ・ほどよく周辺の地形に囲まれた良い空間。

### 【壁泉・流れ】

#### ◇ 問題点として・・・

- ・どのような利用目的なのかよくわからない(修景・親水)
- ・親水施設だとしたら安全に遊べない感じがする。
- ・見た感じでは積極的に水遊びができない感じがする。 ・水辺周辺に不要な段差が多く危ない。

#### ◇ 良い点として・・・

- ・園路沿いに流れている“流れ”を観ながらの散歩が良い。(他の公園には無い)

#### ◇ 今後に向けて・・・

- ・水遊びのできる空間づくり。

### 【池・日本庭園】

#### ◇ 問題点として・・・

- ・子どもたちが池の近くに寄るのは危険を感じる。 ・安全対策を考える必要がある。

#### ◇ 良い点として・・・

- ・多くの野鳥や魚などを観察できる。

### 【旧ゲートボール場】

#### ◇ 問題点として・・・

- ・利用頻度が少ない。

#### ◇ 今後に向けて・・・

- ・多様な利用ができる広場。(3on3、アスレチック、専門学校との犬の教室)

### 【みどり・自然】

#### ◇ 問題点として・・・

- ・樹木が混みあっており、見通しが悪い場所がある。 ・花房や木の実をつける樹木が少ない。
- ・枯損木や生育の悪い樹木も見られる。

#### ◇ 良い点として・・・

- ・緑量がほどよく豊かである。 ・大きな樹木があるので落ち着いた空間
- ・四季を通して様々な風景が楽しめる。 ・アナベルロードの取組みが良い。

#### ◇ 今後に向けて・・・

- ・必要に応じた伐採・剪定を行い、適度な木陰の散歩道。 ・グリーンインフラの取組み。
- ・自然を学ぶフィールドとしての活用。

### 【その他】

#### ◇ 問題点として・・・

- ・駐車場から遠い。 ・公園出入口がバリアフリーでない。 ・図書館とのつながりが悪い。

#### ◇ 良い点として・・・

- ・緑量がほどよく豊かである。 ・大きな樹木があるので落ち着いた空間
- ・四季を通して様々な風景が楽しめる。 ・アナベルロードの取組みが良い。

#### ◇ 今後に向けて・・・

- ・アクセスしやすい駐車場の整備とバリアフリー化。 ・誰もが楽しめる公園。
- ・安全・安心して散歩できる園路。(照明灯・平滑化・維持管理)
- ・P-PFIの可能性を含めた図書館との連携した利用空間。
- ・使いやすいトイレ・水飲台・休憩施設の充実。

## 本日のグループワークの内容

本日と次回ワークショップで、エリア・ゾーンごとにどのような広場・空間となれば良いかグループで話し合います。また、改修に向けた公園全体の基本的な考え方(キーワード・将来の公園像)についても話し合います。

### 第3回のグループワーク

- 改修に向けた公園全体の基本的な考え方を整理
- ・キーワードの抽出
- ・将来の公園像の設定

### 本日のグループワーク

#### フィードバック

### 本日のグループワーク

- エリア・ゾーンごとの空間イメージ
- ・どんな広場・空間とするか
- ・魅力的な空間とするためのアイデア

①

右のイメージカードは例です。  
皆さんがじっくり作るイメージを作ってください！

●旧ゲートボール場  
●池・日本庭園  
●築山  
●園路など

親子や乳幼児が楽しめる “遊具のある広場”	ミストの噴水がある “親水広場”
階がある子どもと一緒に 楽しめる“遊具広場”	ちゃぶちゃぶ池のある “親水広場”
自分たちの責任の下、自由に 遊べる“プレーパーク”	自然環境を活かした “学びのある広場”
地域に人たちが集まって 催しものできる“賑わい広場”	市内・市外の人たちにも楽しん でもらえる“憩いの広場”
ゆっくりくつろぐことのできる “芝生の広場”	1年を通してみどりの “風景が楽しめる広場”
いろいろな利用ができる “多目的広場”	災害時にはみんなの “避難場所”となる広場
次世代につなげる “木立の広場”	地域の人が育てる “草花の広場”
“たくさんの生き物を見る” ことのできる広場	高齢者の人たちが散歩中に “小休憩できる広場”

②

### 改修に向けたキーワード！！

- 
- △△△△

イメージ例